

JACA No.34-1999

クリーンルーム構成材料から発生する分子状汚染物質の測定方法指針

- |                                 |   |
|---------------------------------|---|
| 1. 適用範囲                         | 附属書7 ガスクロマトグラフ質量分析法                       |
| 2. 用語の定義                        | 附属書8 高速液体クロマトグラフ法                         |
| 3. 試験体、測定容器の種類                  | 附属書9 誘導結合プラズマ質量分析法                        |
| 3.1. 試験体の種類                     | 附属書10炭化水素自動計測法                            |
| 3.2. 測定容器の種類                    | 付録1 クリーンルーム内装材料から発生するガス濃度測定方法基準制定委員会 経過報告 |
| 4. 測定分析方法                       | 付録2 発生ガス測定法の概要と背景                         |
| 4.1 測定方法                        | 付録3 スタティックヘッドスペース法と測定例                    |
| 4.2 捕集方法                        | 付録4 ダイナミックヘッドスペース法(スクリーニングテスト)と測定例        |
| 4.3 分析方法                        | 付録5 ダイナミックヘッドスペース法—エンジニアリングテスト—           |
| 5. 注意事項                         | 付録6 基板表面吸着—加熱脱着法                          |
| 5.1 試料作成等の留意点                   | 付録7 現場測定法と測定例                             |
| 5.2 ブランクの低減                     | 付録8 発生ガスの評価(1)—ガス状汚染物質の表面汚染の理論的考察—        |
| 6. 試験結果の報告                      | 付録9 発生ガスの評価(2)—ウエハへの付着率と分子状汚染物質の許容濃度—     |
| 附属書1 スタティックヘッドスペース法             | 付録10 発生ガスの評価(3)—化学汚染の影響と測定の留意点—           |
| 附属書2 ダイナミックヘッドスペース—スクリーニングテスト法  |   |
| 附属書3 ダイナミックヘッドスペース—エンジニアリングテスト法 |   |
| 附属書4 基板表面吸着—加熱脱着法               |   |
| 附属書5 現場測定法                      |   |
| 附属書6 イオンクロマトグラフ法                |   |